



リオ通信

アマゾンに十月
革命急進派の活躍

戦時令調整法案
起草

万コントス紙幣
發行

ナツサウ問題で
沸論

クロードミル委員
曰く

日本禍論を支持
日本禍論を支持

第十九軍長

部下に殺害される
陳者我等移植民の父上塚周平翁

逝去後、来る七月五日は正に一
翁の終焉の地をトし、翁の遺

蹟を後世に傳ふ可く目下墓碑建
設並に遺跡保存工事進行中に候

就ては翁と御縁故深き一般諸
賢の御芳志ある御寄附を得ば光
榮の至り存じ、茲に墓碑建設
資金の募集廣告仕候次第に候

現金並に月賦で—

場所

パルケ・サンベルナルド
ペエラ・ビスタバルケ

クアトロ・バトラス植民地

主義者首魁ブレスチス大尉の

健康状態に就いて照會して來

たが、アントニオ・カルロス相ギルヘム提督の投げた侵入

大尉が申分のない健康状態

にある旨返電を發した

軍表彰反対の一石が意外なる

事例が同様に拂き起したに

か同問題を擧げて一大擁護演

説を行つた

トマソ・マッサード氏

上院憲法委員会では委員長ア

ルカンタラ・マッシャード氏

の取扱令調整法案案起草意見を

探査した

十月三日俱樂部を以て中堅とする

十月革命の急進派憲法發布

後久しく活動を中止した居た

が、最近果然アマゾンの支部

が活動を開始し先づクーニャ

健康を照會

近の政治的態度度の西國政府の

團結及び産業主義派の表形の

電報を發したが同俱樂部支部

は過日イタコチラ・セヴィエリ

アーノ・カルチネス・パリオ・カカル

ロス氏等が目下拘禁中の共產

領候補に推薦した

メロ上院書記官長は同氏最

近の政治的態度度の西國政府の

團結及び産業主義派の表形の

電報を發したが同俱樂部支部

は過日イタコチラ・セヴィエリ

